

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	
経過	入院日(手術前日)	当日(術前)	当日(術後)	
目標	手術のための準備ができる		安静が守れる	
検査			 胸のレントゲン、心電  図検査を行います	
食事	指示食です	手術の時間により □延食になります(朝・昼) □軽食になります(朝・昼) ※水分の制限はありません		
	朝食は自宅	  看護師が説明します   		
処置・観察	 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します 心電図モニターを装着します 	 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します 午前・午後 時からの手術です  手術前にも体温・脈拍・血圧を測ります  手術前に心電図モニターをはずします	 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  心電図モニターを装着します	 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します  創の診察を行います
	安静時に自分の脈拍を1分間測定します 			
点滴内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください		 手術のあと(6時間後)に抗生剤の点滴を行います  朝(10時)と、夜(22時)に抗生剤の点滴を行います	
行動	 制限はありません  シャワー・洗髪をしてください 	 手術の前にシャワー浴をして手術着に着替えます  手術前にトイレを済ませ、入れ歯、時計、アクセサリ、眼鏡を外してください歩いて手術室に行きます	 手術後3時間はベッド上で安静にします  その後、病棟内を歩くことができます	 看護師が体を拭きます  手術着から寝巻きに着替えます
説明	 医師より説明 ・入院治療計画について  看護師より説明 ・入院生活について ・術前オリエンテーション ・ペースメーカーについて ※ペースメーカー手帳を持参してください  薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・使用薬剤について			看護師より説明 自己検脈法について 

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日
経過	術後 2 日目		術後 3 日目
目 標	日常生活の注意点が理解できる		
検 査			 血液検査を行います
食 事			朝食後、退院です
			
処 置 ・ 観 察	 体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度を測定します  心電図モニターを 装着します  創の診察を行います		 体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度を測定します  臨床工学士がペースメーカー チェックを行います 問題なければ心電図モニターをは ずします  創の診察を行います
			 体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度を測定します 次回受診日に創部の状態を 診察します  創の診察を行います 退院時にリストバンドを外します 退院後も脈拍測定を続けましょう
点 滴 ・ 内 服	 (10時)と、夜(22時)に 抗生剤の点滴を行います		 終了後、点滴の管を抜きます
行 動			 創に異常がなければ シャワーできます (創はこすらないでください)
説 明			 看護師より説明 ・退院後の療養生活について  看護師より説明 ・次回外来受診について 臨床工学士より説明 ペースメーカー手帳を配布し 説明いたします

